

2013/2014 年の高等教育における新入学フルタイム学生のための経済支援
に関するガイド

(A GUIDE TO FINANCIAL SUPPORT FOR NEW FULL - TIME STUDENT
IN HIGHER EDUCATION 2013/2014)

翻訳 山岸 直司(東京大学)

目次

| | |
|--|-----|
| イギリス学生への経済的支援について (Who are Student Finance England?) | 129 |
| 何を受給できるのかを確認してみよう (Find out what you can get) | 129 |
| 受給資格を確認してみよう (Find out if you qualify) | 133 |
| 何を受給できるのかを確認してみよう (Find out what you're entitled to) | 134 |
| 申請方法と申請時期 (How and When to apply) | 135 |
| 提供する必要がある証拠 (Evidence you may need to provide) | 136 |
| 学生への経済的支援受領資格通知の受け取り (Receive notice of what you'll get) | 137 |
| 大学の開始時 (Starting university or college) | 137 |
| 次年度における再申請 (Re-applying next year) | 138 |
| ローンの返済 (Repaying your loans) | 138 |
| 便利な情報と問い合わせ先 (Useful information and contacts) | 139 |
| チェックリスト (Checklist) | 141 |

イギリス学生への経済的支援について (Who are Student Finance England?)

私達 (Student Finance England : SFE) は、スチューデント・ローンズ・カンパニーが提供するサービスの 1 つです。SFE は、イギリスの高等教育機関に入学したイングランド出身の学生に対して、イギリス政府に代わって経済的な支援を提供します。在学中、経済支援が最も必要な時に、SFE は、あなたを助け、経済支援を提供する役割があります。

SFE は、学生のファイナンス (student finance) の専門家で、このガイドには、学生への経済的支援に関して知るべき全ての情報が載っています。あなたの状況、コース、大学に応じて、いろいろな経済支援を受けることができます。そして、ほとんどの学生は入学前に、授業料を先払いする必要はありません。

給付奨学金 (grant) や大学独自給付奨学金 (bursary) (返済義務なし)、あるいはローン (返済義務あり) を利用できるかもしれません。

特別な状況に置かれている学生 (例えば、扶養家族がいる場合、身体障害がある場合、長期の健康上の問題、精神的な問題、失読症や統合運動障害などの特定の学習障害) にはさらなる支援が用意されています。

詳しい情報や申込については、www.gov.uk/studentfinance をご覧ください。

いろいろな役立つツールや案内は www.thestudentroom.co.uk/studentfinance をご覧ください。

フェイスブックやツイッターでフォローして最新情報を得ることができます。

何を受給できるのかを確認してみよう (Find out what you can get)

まず、あなたがやるべきことを確認してください。このガイドはもちろん、SFE のウェブサイト www.gov.uk/studentfinance には、いろいろな役立つツールや案内が載っています。

在学中に利用できる沢山の支援があります。大学在学中には、2 つの主な費用 - 授業料と生活費がかかります。学生への経済的支援の主なものは、授業料ローン (Tuition Fee Loans) や生活費ローン (Maintenance Loans) (返済義務があります)、給付奨学金 (grant) や大学独自給付奨学金 (bursary) (返済義務がありません) です。次の表には、支援の内容と目的が書かれています。

授業料支援

授業料ローン (Tuition Fee Loan)

| | |
|--------|---|
| 目的 | 授業料の支援 |
| 貸与金額 | 大学の授業料 最大 9,000 ポンドまで |
| 返済義務 | 義務あり。ただし、コースをやめ、かつ、年間所得が 21,000 ポンドを上回るまで、返済義務は生じません。 |
| 他の留意事項 | 授業料は大学によって異なり、同じ大学でもコースによって異なります。 スコットランド、ウェールズ、北アイルランドでは異なる授業料が設定される場合もあります。授業料について、入学する大学に確認してください。そうすれば、授業料ローンに申込する際、適切な金額を申し込むことができます。 SFE はあなたに代わって、大学に授業料を直接支払います。 |

授業料ローンの支払い時期

| 大学に支払われる時期 | 大学に支払われる割合 |
|------------|------------|
| 第 1 学期の初め | 授業料の 25% |
| 第 2 学期の初め | 授業料の 25% |
| 第 3 学期の初め | 授業料の 50% |

もし、中退したり、休学しても、**SFE** が学期 (Term) の初日に大学に支払った授業料ローン全額に関して、あなたに返済義務があります。

生活費支援

生活費ローン (Maintenance Loan)

| | | |
|--------|--|--------------|
| 目的 | 在学中の生活費支援 (例えば、食費、書籍代、旅費その他の出費) | |
| 貸与金額 | 家計所得によって異なります。下の表は今年の最大金額です。 | |
| | 両親と同居 | 最大 4,375 ポンド |
| | ロンドンで就学し、両親と別居 | 最大 7,675 ポンド |
| | ロンドン以外で就学し、両親と別居 | 最大 5,500 ポンド |
| | 一学期以上海外に留学 | 最大 6,535 ポンド |
| 返済義務 | 義務あり。ただし、コースをやめ、かつ、年間所得が 21,000 ポンドを上回るまで、返済義務は生じません。 | |
| 他の留意事項 | 生活費給付奨学金 (Maintenance Grant) を利用した場合、生活費ローンは減額されます。 SFE からあなたの銀行口座に生活費ローンを直接振り込みます。通常、3 回に分けて、各回の振り込みは各学期の初めに行います。 生活費ローンを利用するためには、コース開始時において 60 歳未満でなければなりません。 | |

生活費給付奨学金 (Maintenance Grant)

| 目的 | 在学中の生活費支援 (例えば、食費、書籍代、旅費その他の出費) | | | | | | | | | | |
|-------------------|---|------|-----|--------------|-------------|-------------------|--------------|------------|--------|--------------|------|
| 受給額 | <p>家計所得によって異なり、最大 3,354 ポンドです。下の表は、受給額のおおよその目安です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>家計所得</th> <th>受給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25,000 ポンド以下</td> <td>3,354 ポンド全額</td> </tr> <tr> <td>25,001～42,611 ポンド</td> <td>家計所得に応じて一部支給</td> </tr> <tr> <td>42,611 ポンド</td> <td>50 ポンド</td> </tr> <tr> <td>42,611 ポンド超～</td> <td>利用不可</td> </tr> </tbody> </table> <p>生活費給付奨学金の受給額は、生活費ローンの利用額に影響しません。生活費給付奨学金の受給額 1 ポンドにつき、生活費ローンの利用可能額が 0.5 ポンド減らされます。</p> | 家計所得 | 受給額 | 25,000 ポンド以下 | 3,354 ポンド全額 | 25,001～42,611 ポンド | 家計所得に応じて一部支給 | 42,611 ポンド | 50 ポンド | 42,611 ポンド超～ | 利用不可 |
| 家計所得 | 受給額 | | | | | | | | | | |
| 25,000 ポンド以下 | 3,354 ポンド全額 | | | | | | | | | | |
| 25,001～42,611 ポンド | 家計所得に応じて一部支給 | | | | | | | | | | |
| 42,611 ポンド | 50 ポンド | | | | | | | | | | |
| 42,611 ポンド超～ | 利用不可 | | | | | | | | | | |
| 返済義務 | 義務なし。ただし、コースを中退しない場合に限りです。 | | | | | | | | | | |
| 他の留意事項 | 通常、3 回に分けて、生活費給付奨学金を提供します。各回の振り込みは各学期の初めに生活費ローンと共にを行います。家計所得が生活費給付奨学金額にどのくらい影響するのかは、パンフレット『How you are assessed and paid』でわかります。 www.gov.uk/studentfinance からダウンロードできます。 | | | | | | | | | | |

特別支援給付奨学金 (Special Support Grant)

特定の状況にある学生には、生活費給付奨学金に代わって特別支援給付奨学金があります。

| | |
|----|---|
| 目的 | <p>書籍代、道具・用具代、旅費、育児費などコースに関連して発生する追加費用に対する支援。 以下のいずれかに該当すれば、特別支援給付奨学金が利用可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭の親 ・配偶者も学生で、どちらか 1 人または 2 人が児童か 20 歳未満の中等教育課程 (フルタイム) の子供を扶養している。 ・障害があり、障害加算 (Disability Premium) か重度障害加算¹ (Severe Disability Premium) の対象者 ・聴覚障害があり、障害学生手当 (Disabled Students' Allowances) の対象者 ・少なくとも 28 週は就労不能であることを医師が確認した場合 ・障害があり、所得に連動した雇用及び生活補助 (Employment and Support Allowance) の対象者。 ・海外出身者で、かつ、一時的に金銭を全くもっていないため、最大 6 週間の所得支援緊急時支払金の対象者 ・病気や介護のため休学を認められていたが、現在は復学のた |
|----|---|

¹ イギリスの所得補助 (Income Support) の 1 つで、障害加算の場合 1 週あたり 31 ポンド (単身者)、44.2 ポンド (夫婦)、重度障害加算の場合 1 週あたり 59.5 ポンド (単身者、夫婦のうちどちらか 1 人が対象者)、119 ポンド (夫婦 2 人とも対象者) が支給される。

【2014.4.1 現在、イギリス政府 HP <https://www.gov.uk/disability-premiums-income-support> より】

| | |
|--------|--|
| | めに待機している状態。 ・ 60 歳以上 |
| 受給額 | 家計所得に応じて最大 3,354 ポンド |
| 返済義務 | 義務なし。ただし、コースを中退しない場合に限りです。 |
| 他の留意事項 | 特別支援給付奨学金を利用した場合、生活費給付奨学金を利用することはできませんが、生活費ローンの利用額には影響しません。SFE は、生活費給付奨学金の場合と同じ方法で、特別支援給付奨学金の受給資格を決定します。公共職業安定所 (Jobcenter Plus) や地方行政府の支援組織があなたへの支援を審査する際に、特別支援給付奨学金のことは考慮されません。生活費給付奨学金と特別支援給付奨学金のどちらに申請すればよいかわからない場合、SFE に連絡するか、大学の学生アドバイザーに相談してください。 |

追加支援 (Extra Help)

| 支援の種類・目的 | 返済義務 | 詳しい情報 |
|--|-------------------------|--|
| 障害者補助 (DSAs) 障害、長期にわたる健康上の問題、精神的な問題、あるいは特定の学習障害のために必要な追加支援。特定の道具・用具、非医療分野のヘルパー、旅費やその他の追加費用に対して支給されます。家計所得とは無関係で、あなたの状況によって金額が決定されます。 | 義務なし。ただし、大学を中退しない場合に限る。 | 「格差をなくすー2013/14 年度高等教育における障害者補助のためのガイド」を www.gov.uk/studentfinance からダウンロード。 |
| 育児給付奨学金 (CCG) 15 歳未満 (特別教育が必要な場合は 17 歳未満) の子供を扶養している場合、育児費用を支援するためのもの。育児費用の 85%、週当たり最大で 1 人っ子は 148.75 ポンド、子供 2 人以上は 255 ポンドが支給されます。 | 義務なし。ただし、大学を中退しない場合に限る。 | 「2013/14 年高等教育における子育て中のフルタイム学生のための育児給付奨学金その他の支援ガイド」を www.gov.uk/studentfinance からダウンロード |
| 親学習補助 (PLA) あなたが子供を扶養している場合、コースに関連する費用を支援するもの。家計収入に応じて年間最大 1,508 ポンドまで支給されます。 | 義務なし。ただし、大学を中退しない場合に限る。 | 「2013/14 年高等教育における子育て中のフルタイム学生のための育児給付奨学金その他の支援ガイド」を www.gov.uk/studentfinance からダウンロード |
| 成人扶養給付奨学金(ADG) 成人扶養家族がいる場合の費用を支援するためのもの。家計所得に応じて、年間最大 2,642 ポンドまで支給される。 | 義務なし。ただし、大学を中退しない場合に限る。 | 「2013/14 年高等教育における子育て中のフルタイム学生のための育児給付奨学金その他の支援ガイド」を www.gov.uk/studentfinance からダウンロード |
| 旅費給付奨学金 イギリスでの医療実習 (Clinical Placement) やコースの一部として留学する場合の旅費を支援するもの。学事年度の旅行にかかる費用について | 義務なし。 | SFE のウェブサイトを参照。 www.gov.uk/studentfinance |

| | | |
|--|-----------------------------|--------------|
| 支援されます。303ポンドまでは自己負担ですが、303ポンドを超えた分について支給されます。 | | |
| 大学独自奨学金 国家奨学金プログラムや他の大学独自奨学金についても受給可能かもしれません。 | 義務なし。 ただし、大学を中退しない場合に限る。 | 各大学の Web サイト |

受給資格を確認してみよう (Find out if you qualify)

学生への経済支援の受給資格があるかどうかは、個人的な資格、コース、大学によります。

個人的な資格

居住地

以下の条件を満たさないと申請できません。

- ・イギリス国籍か、“定住資格（イギリス国内の滞在期間について規制が無い状態）”をもっている。
- ・普段イングランドに居住している。
- ・コースが始まる前少なくとも3年間はイギリスで生活している。

これらの条件を満たしていない場合でも、次の条件に当てはまれば、申請できる場合があります。

- ・欧州連合（EU）の国籍を持っているか、欧州連合の国籍をもつ者の親族
- ・難民とその親族
- ・人道保護下にある（亡命申請が失敗に終わった結果）
- ・欧州経済地域（EEA）/スイスの移住労働者（migrant worker）とその親族
- ・スイス国民の子供（両親は、コースが始まる時点でイギリスに居住するという情報・証拠を提出しなければなりません。）
- ・トルコからの移民労働者の子供

就学経験

通常、最初の高等教育コースでのみ経済支援を受けられます。ただし、次のような例外があります。

- ・コースを変更した場合
- ・コースを中退したが、再び就学するという決定をした場合
- ・高等教育資格の更なる“積み上げ（topping up）”をしている場合（例えば、全国高等サーティフィケート（HNC）、全国高等ディプロマ（HND）、基礎学位（foundation degree）を受けて、優秀学位（honours degree）の取得を考えてい

る場合)

年齢

生活費ローンの申込資格は、コースを開始する時点で 60 歳未満でなければなりません。給付奨学金と授業料ローンには年齢制限はありません。

コース

コースは、以下に示すような、認可された高等教育資格を授与するものでなければなりません。

- ・ 第一学士（例えば、文学士 (BA)、理学士 (BSc)、教育学士 (Bed))
- ・ 基礎学位 (Foundation Degree)
- ・ 高等教育サーティフィケート (Certificate of Higher Education)
- ・ 高等教育ディプロマ (Diploma of Higher Education=DipHE)
- ・ 全国高等サーティフィケート (Higher National Certificate=HNC)
- ・ 全国高等ディプロマ (Higher National Diploma =HND)
- ・ 学士課程後教育修了証 (Postgraduate Certificate of Education=PGCE) あるいは、第一教員養成資格証

コースが経済支援の受給条件を満たしているかどうか分からない場合は、大学に直接確認してください。

大学

大学は、以下のいずれかに当てはまる必要があります。

- ・ 公的な財政支援（政府による支出）を受けていて、イギリスにある。
- ・ 私立機関であるが、公的資金によって支援を受けたコースがある。

大学が条件を満たしているかわからない場合は、大学に直接確認してください。

学生への経済支援の受給資格があるかどうかの詳細情報は、www.gov.uk/studentfinance をご覧ください。

何を受給できるのか確認してみよう (Find out what you're entitled to)

SFE がオンライン上で提供している学生ファイナンス計算機 (Student Finance Calculator) を使えば、自分の受給額の見積もりを算出することができます。

算出には、あなた自身の情報、コースや家計所得などの情報が必要です。

計算機は、最大 5 つまで、異なる大学やコースでの見積もりを算出できるので、費用を比較し、経済的に最適な選択をするのに役立ちます。

計算機能を用いたならば：

- ・見積もり結果を保存すると、後で見ることができます。
- ・見積もり結果を自分宛にメール送信してください。
- ・計算結果をオンライン上の学生への経済的支援の申請フォームに送れば、時間と労力の節約になります。

計算機を利用するには、www.thestudentroom.co.uk/studentfinace をご覧ください。

申請方法と申請時期（How and When to apply）

申請は、コースの入学許可まで待つ必要はありません。

経済的支援のアカウントを開設し、第一希望のコースにもとづいて学生への経済的支援に申請してください。コースを開始する前に、選択したコースや大学の情報は変更できます。

ですから、早めに申し、コースの開始前にすべて準備が整っているようにしてください。

授業料ローンや生活費ローンの家計所得によらない基礎部分にのみオンラインを通じて申請するなら、あなたのパートナーや親の情報なしで、申請書に記入できます。

家計所得による学生への経済支援に申請するなら、**SFE** は、あなたのパートナーや親に、所得を含むいくつかの情報提供を依頼します。パートナーや親も、オンライン上で別途ログインし、該当部分に記入することができます。覚えておいてください。必要な情報が全てそろうまで申請は完了せず、**SFE** は受給を決定することができません。

申請の前に、以下のものを手許に用意しておいてください。

- ・あなたのパスポート
- ・大学とコースの詳細情報
- ・あなたの銀行の詳細情報
- ・あなたの国民健康保険番号
- ・あなたのパートナーや親の詳細情報、例えば、国民健康保険番号や所得に関するもの。

コースの開始時に受給できるようにするには、**2013年5月31日**より前に、学生への経済的支援の申請に必要な事項の提供を完了しなければなりません。

2013年5月31日以降に申請した場合には、コース開始時に受け取れるはずの全額を受け取れる保証はありません。ただ、コースの開始後できるだけ早く、部分的にでも受給できるよう、SFEはできるだけ努力します。

申請後に、あなたの個人情報に変更があっても、心配はいりません。申請書の更新は、とても簡単です。

コース開始前に、オンライン上の学生への経済的支援アカウントを使って、コースの詳細、大学の詳細、ローンの額、個人情報の変更ができます。

コース開始後であっても、アカウントを通じて個人情報の修正ができますが、変更したことを大学に知らせてください。そうすれば、大学は変更について、SFEに通知します。

重要なアドバイス

申請に際して、あなたのイギリスパスポート情報を提供すれば、SFEは身元を確認できるので、パスポートをSFEに送る必要はありません。

最初の申請時は、家計所得の証拠は通常、必要ありません。ただし、後からSFEが連絡し、申請書を補完する証拠を送るよう依頼することがあります。

提供する必要がある証拠 (Evidence you may need to provide)

通常、SFEが必要としている証拠は、申請書に詳細を書き込むことで簡単に提供できます。

有効なイギリスパスポートに掲載されているあなたの情報、親やパートナーの国民健康保険番号を提供すれば、SFEはあなたの身元と家計所得を自動的に確認でき、申請書を早く処理できます。

しかし、あなた、親、パートナーの状況によっては、イギリス以外の国から発行されたパスポート、出生証明書、P60²のような証拠をSFEに送らなければならないことがあります。SFEが求める身元に関する証拠はすべて、コピーではなく、原本（オリジナル）でなければなりません。

オンライン申請に記入が終わると、送付が必要な証拠のリストをみることができます。これらの証拠をすぐにSFEに送るのを忘れないでください。もし送らなければ、経済的支援が遅れ、期日通りに支払われないことがあります。

申請に先だって、経済状況に関する証拠をSFEに送る必要はありません。SFEが

² 課税年度内に支払われた所得総額と納税額が記載された書類

求めた場合に限り、証拠のコピーを **SFE** に送ればよいです。経済状況に関する証拠は原本である必要はありません。

重要なアドバイス

SFE に送付するものには全て、忘れずにお客様番号 (customer reference number) を記入してください。

学生への経済的支援受領資格通知の受け取り (Receive notice of what you'll get)

申込書を審査後、**SFE** はあなたに学生への経済的支援受領資格通知 (Student Finance Entitlement letter) を送付します。通知には、受領できる経済的支援の情報が書かれています。

後になって、大学に登録する際に通知を大学に提示しなければならないことがあるので、通知は保管しておいてください。

オンライン上で申請をしたのなら、受領資格通知には宣誓書がついているので、宣誓書に署名した上で、**SFE** に返送しなくてはなりません。

大学の開始時 (Starting university or college)

SFE が最初に振込む前に、あなたは大学で登録する必要があります。通常、登録は、コース開始日の最初の週に行います。その際、受領資格通知が必要な場合があるので、大切に保管してください。

登録完了後、大学はあなたの在籍を **SFE** に通知します。その後、**SFE** は最初の振込をします。あなたは他に何もする必要はありません。2~3 営業日であなたの銀行口座に資金が振り込まれます。

生活費給付奨学金や生活費ローンはあなたの銀行口座に振り込みますが、授業料ローンは **SFE** から大学に直接支払います。

重要なアドバイス

大学での登録を忘れずに。登録するまでは、**SFE** は資金を支払えません！

重要なアドバイス

SFE をかたる、詐欺メールに十分注意してください。**SFE** は、メールであなたの銀行情報や、学生への経済的支援のアカウント情報の更新を依頼することは決してありません。

もし、あるリンク先から **SFE** のウェブサイトを見るようにというメールを受け取ったら、そのメールを phishing@slc.co.uk 宛に転送してください。決して、そのメールに返信したり、リンク先をクリックしたりしないでください。

次年度における再申請 (Re-applying next year)

毎年、再申請をしなければなりません。費用が高くなって、給付金額、ローン金額が変更される可能性もあります。

再申請の時期になったら、SFE から連絡します。

オンラインアカウントのパスワードと秘密の答えは十分に安全に保管してください。これらの情報は、オンライン申請時に与えられたお客様番号と合わせて、再申込時や個人情報の修正時に必要です。あなたの親やパートナーも、それぞれパスワードと秘密の答えがあるので、これらの情報も安全に保管する必要があります。

ローンの返済 (Repaying your loans)

コースを終えたら、ローンの返済をすることは当然です。毎月の返済額はあなたの所得状況と連動し、借り入れたローン金額には関係しません。

2016 年より前に返済を開始する必要はありません。たとえその前にコースを修了したり、中退した場合であっても、返済を開始する必要はありません。加えて、あなたの所得が週給 404 ポンド、月給 1,750 ポンド、年あたり 21,000 ポンドを上回らない限り、返済を開始する必要はありません。

返済の重要なポイント：

- ・就学を終えた後、所得に応じて返済額が決定されます。
- ・所得には、給与とそれ以外の収入も含まれます。
- ・あなたの雇用者は、イギリス納税システムを通じて（源泉徴収の場合）、基準額を上回った所得の 9% を天引きします。あなたが自営業を営む場合は、自己査定を通じて返済することになります。
- ・収入がないか、所得が基準額を下回る場合には、返済は自動的に停止されます。
- ・いつでも自主的返済をすることができます。

下の表は月々の返済例です。オンライン上の返済計算機 (Repayment Calculator) で、返済額がどのくらいになるか計算することができます。

返済 (Repayment)

| 年収 (税込) | 月給 | 毎月の返済額の概算 |
|------------|-----------|-----------|
| 21,000 ポンド | 1,750 ポンド | 0 ポンド |
| 24,000 ポンド | 2,000 ポンド | 22 ポンド |
| 27,000 ポンド | 2,250 ポンド | 45 ポンド |
| 30,000 ポンド | 2,500 ポンド | 67 ポンド |
| 33,000 ポンド | 2,750 ポンド | 90 ポンド |
| 36,000 ポンド | 3,000 ポンド | 112 ポンド |

平均所得 (average earnings) に連動して基準額は毎年更新されます。SFE が最初にローンを振り込んだ日から、ローンの返済を完了する日まで、あるいは返済が帳消しとなるまでのどちらか短い期間、利子がつきます。30年を経過したローンの返済は帳消しとなります。

利子の額は、あなたの状況に応じて変わります。

利子率 (Interest Rates)

| 利子率 | |
|-----------------------------|--|
| 在学中 | 小売物価指数 (RPI)+ 3%。 |
| 2015年4月より前にコースを終了したか、中退した場合 | コースをやめた後の4月まで 小売物価指数 (RPI)+ 3% その後2016年4月まで 小売物価指数 |
| 2016年4月以降またはローンの返済開始予定の4月以降 | 所得に連動する。 21,000ポンド以下 小売物価指数 21,001～41,000ポンド 小売物価指数+最大3% (所得による。) |

便利な情報と問い合わせ先 (Useful information and contacts)

SFE には、他にも申請に関する便利な資料があります。

- ・“障害学生手当”、“扶養家族給付金”、“何を、どのようにして、いつ返済するのか”のクイックガイドを用意しています。
- ・また、“審査方法と資金の提供方法”や“契約条件ガイド”は、ダウンロードが可能です。

www.gov.uk/studentfinance からダウンロードできます。

問い合わせ先

スチューデント・ファイナンス・イングランド

詳しい情報と申込は、www.gov.uk/studentfinance をご覧ください。

いろいろな役立つ情報や案内は、www.thestudentroom.co.uk/studentfinance をご覧ください。

電話や文字電話(textphone)³もご利用できます。

(月～金曜の午前 8 時～午後 8 時、土日の午前 9 時～午後 5 時 30 分)

教育給付金アドバイスサービス (Educational Grant Advisory Service : EGAS)

EGAS は、継続教育や高等教育での教育資金を得たい人々のための、中立的な助言機関です。主な目的は、イギリス政府からの資金支援を受けることができない学生を支援することです。

³ 文字電話(textphone): メッセージを文章で送信したり受信したりするための機器で、聴覚障害者が健常者と電話でコミュニケーションをとる際に使用する。

情報センター

ウェブサイト www.family-action.org.uk

EGAS の事務所は、火・水・木の午後 2 時から午後 4 時まであいています。

全国学生組合 (National Union of Students : NUS)

詳しい情報はウェブサイトでご覧になれます。 www.nus.org.uk

イギリス奨学金検索 (Scholarship Search UK)

学部学生のための、他の資金源の情報を提供しています。

www.scholarship-search.org.uk

学生資金アドバイザー全国協会 (National Association of Student Money Advisers : NASMA)

NASMA はチャリティー団体で、(お金に関する) アドバイス、情報、研修の提供により学生を支援する事業を行っています。

詳しい情報はウェブサイトでご覧になれます。 www.nasma.org.uk

チェックリスト (Checklist)

スタート

- このガイドの全てに目を通し、オンライン上の追加情報と案内を確認しました。
- 学生への経済的支援の計算機を使って、どの程度の経済支援を受けられるのか理解しました。
- 申請方法を理解し、申請締切が 2013 年 5 月 31 日であることを知っています。
- www.gov.uk/studentfinance にオンライン上で登録し、お客様番号を取得しました。
- 申請には、親やパートナーの経済状況に関する情報の詳細が必要かどうかを調べました。
- 自分のアカウントにログインし、締め切り前にオンライン申請をしました。
- 親やパートナーは、オンラインに登録し、私のオンライン申請フォームの該当部分に記入済みです。
- SFE から証拠や追加情報を送るよう依頼がありました。
- 証拠や追加情報を SFE に送りました。経済状況に関する証拠に関しては、忘れずにコピーだけ送りました。
- 学生支援資金のアカウントにログインし、申請の進捗状況をチェックしました。
- SFE から学生への経済的支援受領資格通知を受け取り、提供される経済支援の金額が記載されていました。
- 宣誓書に署名し、返送しました。
- 学生への経済的支援受領資格通知を大学に提示して登録を完了しました。

終了